

シグナルマークについて

シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で必ず記載の注意事項を守ってください。

- △警告 - 取扱いを誤った場合に、**死亡・重傷の危険が発生する可能性があります。**
- △注意 - 取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

積載物と積載物の制限について

- △注意 最大積載重量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。使用状況によっては60kg未満でも屋根の変形及び、キャリアが破損する場合があります。また過酷な使用、制限を超える積載を行うことにより60kg未満でも積載能力は変化し低下いたします。
- △注意 本製品は荷物用の積載キャリアです。次の物は積載しないでください。
[スキー板・ストック・スノーボード・サーフボード・自転車・コンテナ・ウィンドサーフィンポール・ブーム・ボート・カヌー・カヤック]
- △注意 下記の大きさを超える荷物は積載しないでください。又積載物がキャリアからはみ出す場合は、**はみ出し量は前後均等にはみ出すようにしてください。**

品番	積載物の制限(単位=mm)		
	長さ	幅	高さ
STR-333NV	2500	1090	600



取扱い上の注意

- △警告 走行前には必ず、各締付け部にユルミが無いかを点検してください。
→締付け部にユルミがあると、**思わぬ脱落事故を起こします。**
- △警告 初期ユルミが発生しますので、**初回30キロ走行後には必ず各締付け部を増締めしてください。**
- △警告 キャリアの装着時は特に**法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な避け、悪路では徐行してください。**
- △警告 走行中にキャリアからガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △注意 積載物をキャリアに固定する際は、**脚部**を利用してロープ等で固定しないでください。
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、**脚部のネジ取付け部に緩みが発生し破損及び脱落の原因になります。**
- △注意 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにしてできるだけ均等に平坦に積載してください。
→積載物が片寄ってしまうと**運転に支障が生じたり、キャリアにも変則的な力がかかり破損や脱落事故の原因になります。**
- △注意 積載物をキャリアから載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。
→**強い衝撃[集中的荷重]がかかることによりキャリアの破損及び脱落の原因になります。**
- △注意 キャリアからはみ出す長尺物を積載した状態でバックドアを開けないでください
→**バックドアのガラス面が当たり破損の原因になります。**
- △注意 キャリアの装着時及び荷物を積載している時は車両の地上高が高くなる為、**駐車場・高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には十分ご注意ください。**

保守・保管方法について

- △注意 本体・ネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、**組立て時及び1ヵ月に一度は行ってください。**
- △注意 キャリアの表面にキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生しますのでタッチペン等で補修してください。
- △注意 キャリアを保管する場合はきれいに清掃し、防錆処理を行った上で湿気のない場所で保管してください。

海外使用について

本製品は、日本国内使用専用となります。海外(他国)使用により発生した際の品質保証は一切お受けいたしておりませんのでご注意ください。(対外規格は取得しておりません。)また万一の事故、損害等のあらゆる責務に対しても、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承願います。

事故が起きたときは

製品の欠陥などにより万一事故が発生した時は速やかに販売店又は弊社までご連絡ください。

事故対応をスムーズに行うためにお客様には以下の事をお願いします。

- (1)事故製品の確保・・・事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
- (2)損害の内容・・・損害を受けた現物、また損害を証明できるもの
- (3)事故発生状況・・・日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、紛失届)
(いつ・どこで・何が・どのように)

お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承願います。

ロッキープラス株式会社 **ROCKY**

名古屋市守山区川宮町190 TEL 052-794-1325 FAX 052-791-2403

<http://www.rocky.ne.jp> rocky@rocky.ne.jp

ROCKY ROOF CARRIER

STRシリーズ 取扱い説明書

品番 / STR-333NV NV200バネット/デリカバン専用

この度は、ロッキールーフキャリア「STRシリーズ」をお買い上げいただきありがとうございます。常に安全な状態でご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上正しくご使用ください。

尚、販売店にて本製品を取付けられましたら本書を必ずお客様にお渡しください。

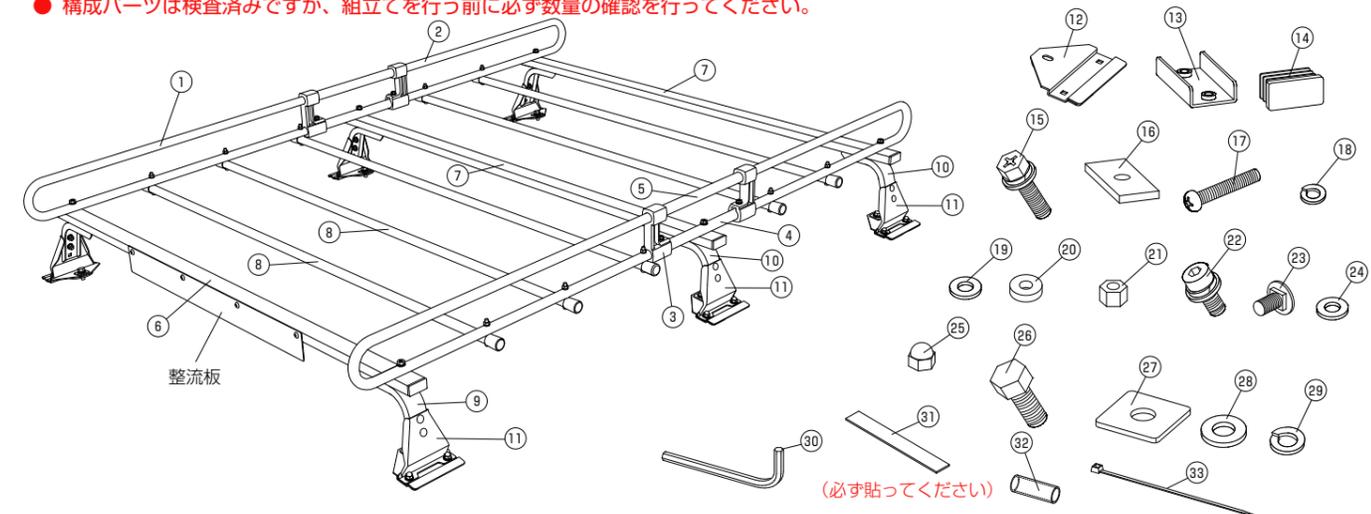
製品(組立て・取付け等)についてご不明な点はお買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。誤った組立て、取付け、使用による事故の責任は一切負いかねますのでご了承願います。

ご使用前に

- △警告 本製品は、ニッサン・NV200バネット(VM20系)／三菱・デリカバン(BM20系)専用キャリアになります。他の車両には取付けないでください。
- △警告 本製品の改造は絶対に行わないでください。
本製品の改造による事故責任は一切負いかねます。
「例」 部品類の溶接及び穴あけ加工
市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)等の積載
本製品以外の部品による組立て及び、部品交換
積載面を合板等で覆う 看板等の取付け
- △警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。
- △注意 キャリアを取付けた状態で洗車機にかけないでください。
キャリアに無理な力がかかり、ルーフの変形等の損傷を車に与えます。
- △注意 本製品には**積載物の制限があります。制限を超える物は絶対に積載しないでください。**
又、**積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等に積載してください。**
裏面、「積載物と積載物の制限について」をよくお読みください。
- △注意 キャリア装着で高速走行することにより、風の抵抗を受けて風切音が必ず発生します。
また、天候や風向きなどで発生する速度は変化します。

構成パーツ

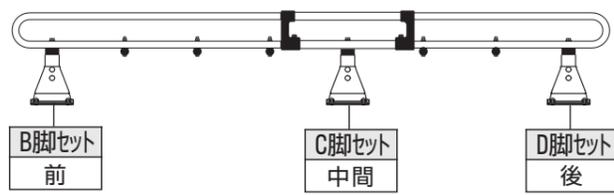
- 構成パーツは検査済みですが、**組立てを行う前に必ず数量の確認を行ってください。**



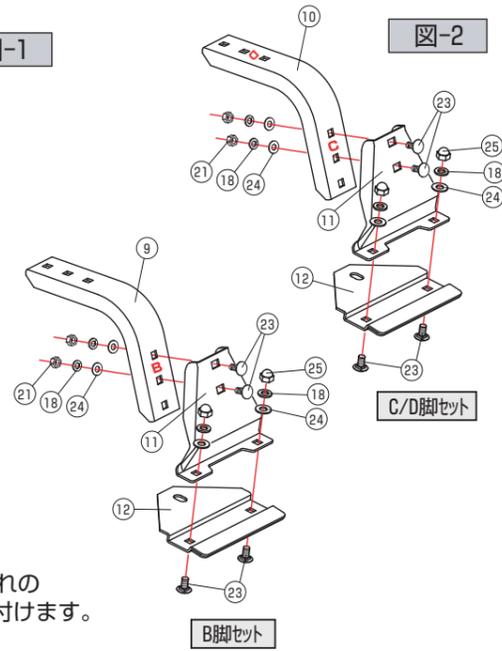
No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	U型サイドフレーム(前/長)	2	⑩	脚ステア(C-D)	4	⑱	ナイロンワッシャー	16	⑳	平座金 M8	6
②	U型サイドフレーム(後/短)	2	⑪	インナークランプ	6	⑲	ゴムパッキン	10	㉑	バネ座金 M8	6
③	コネクタ (穴/ボルトセット・板ナット付き)	4	⑫	ルーフ金具(ゴム付)	6	⑳	六角ナットM6	22	㉒	L型レンチ	1
④	パイプ(穴・有)	2	⑬	ナットプレート	6	㉑	キャップボルトセットM6	12	㉓	塩ビテープ	6
⑤	パイプ(穴・無)	2	⑭	フレームキャップ	6	㉒	角根ボルトM6	24	㉔	透明チューブ	1
⑥	フレームパイプ(整流板付)	1	⑮	⊕六角ボルトセットM6(長)	6	㉓	平座金 M6	24	㉕	結束バンド	1
⑦	フレームパイプ	2	⑯	板ナットM6	6	㉔	袋ナットM6	12			
⑧	キャップ付パイプ	5	⑰	⊕丸ネジM6	10	㉕	六角ボルトM8	6			
⑨	脚ステア(A-B)	2	⑱	バネ座金 M6	34	㉖	角座金(防水ゴム付)	6			

組立て方法

1 B/C/D(3種類)の「脚セット」を組立てます。〔図-1〕

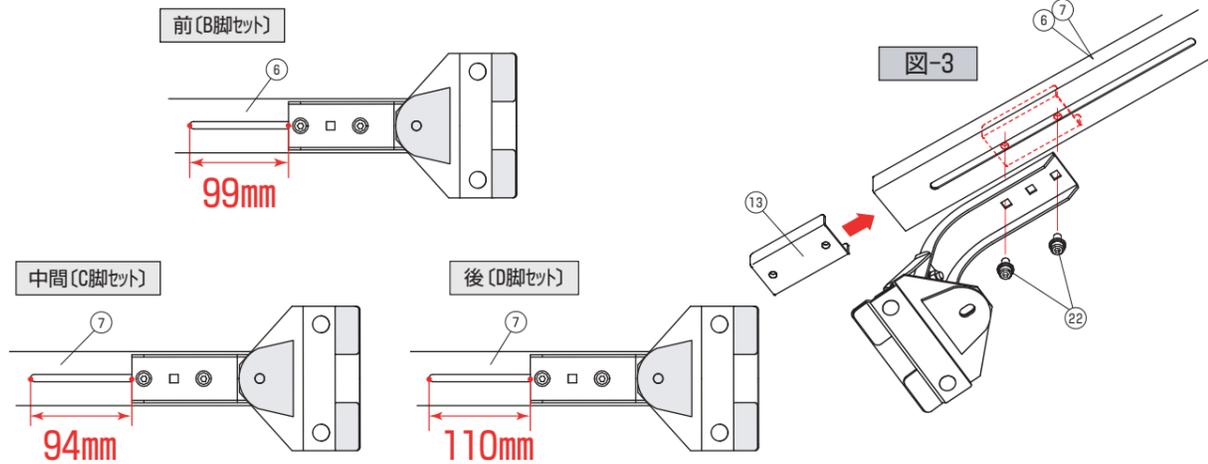


⑨脚ステー(AB)のB刻印面、⑩脚ステー(CD)のC刻印面、⑩脚ステー(CD)のD刻印面の^上2つの角穴に⑪インナークランプを⑳角根ボルトM6、㉑平座金M6、㉒パネ座金M6、㉓六角ナットM6にて図のように仮組付けします。⑫ルーフ金具の凹部角穴と⑪インナークランプ下面の角穴を合わせて㉑角根ボルトM6、㉒平座金M6、㉒パネ座金M6、㉓袋ナットM6にて図のように仮組付け調整できるようにします。〔図-2〕



2 B/C/D(3種類)の「脚フレームセット」を組付けます。

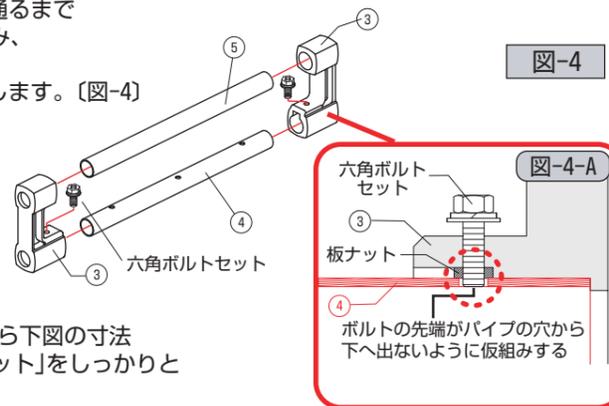
⑥フレームパイプ(整流板付)には「B脚セット」を⑦フレームパイプには「C/D脚セット」を組付けしてください。
⑥⑦フレームパイプの中に⑬ナットプレートを通し、「1」で組立てたそれぞれの脚セットを⑭キャップボルトセットM6にて図の寸法に従ってしっかりと組付けます。この時、脚ステー上面の両端の角穴を使用してください。〔図-3〕



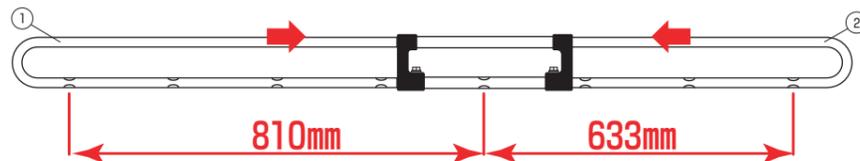
3 「サイドフレーム枠」を組立てます。

③コネクターに組付けてある「六角ボルトセット」を④パイプが通るまでゆるめて、下の穴には④パイプ(穴・有)の穴を上向きにして差込み、上の穴には⑤パイプ(穴・無)を差込みます。「六角ボルトセット」は再度ねじ込みの量に注意して仮組付けをします。〔図-4〕

△注意 仮組付けする際は必ずボルトの先端がパイプの穴から下へ飛び出さないようにしてください。飛出した状態は次のパイプ通し工程が出来なくなります。〔図-4-A〕



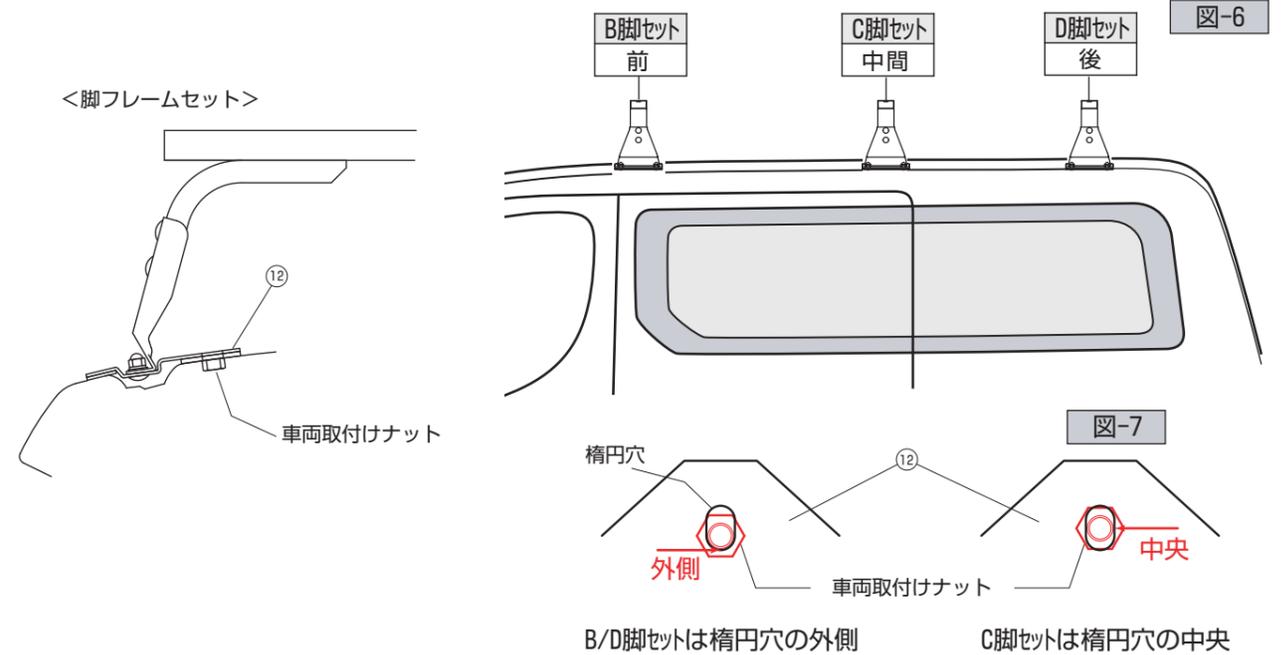
4 ①②U型サイドフレームを「3」で組立てた③コネクターの外側から下図の寸法(穴から穴)になるように差込み、仮締めしている「六角ボルトセット」をしっかりと締付けます。〔図-5〕



△注意 ①②U型サイドフレームを差込む際に③コネクターの差込み口が硬く入り難い場合がありますが、上記寸法は車両の取付ピッチとなるため、調整しながら正確に行ってください。

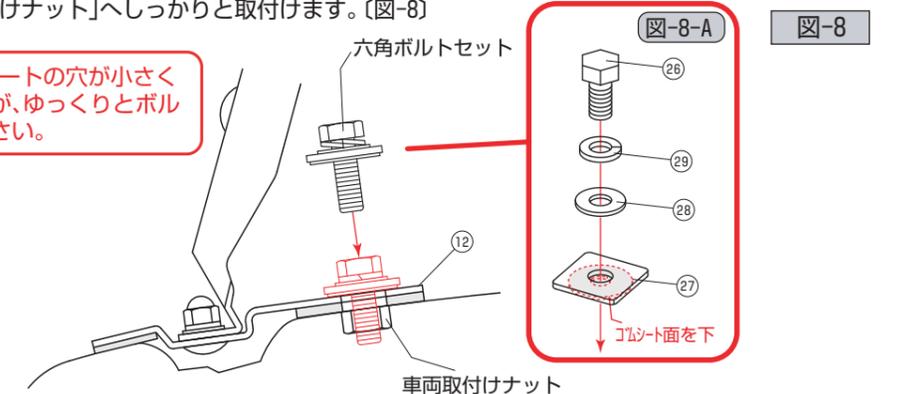
取付け方法①

1 屋根に付いているキャップを6ヶ所外し、周辺の埃や汚れをきれいに拭き取ります。「組立て方法[1][2]」で組立てた「B/C/D脚フレームセット」を下図指定位置に取付けます。〔図-6〕片側の「脚フレームセット」の⑫ルーフ金具を屋根の凹部にまたがせ、先の楕円穴の中に「車両の取付けナット」が下図の位置になるように合わせます。〔図-7〕



2 ㉔六角ボルトM8に㉕パネ座金M8、㉖平座金M8、㉗角座金(防水ゴムシート面を下にする)をセットします。〔図-8-A〕セットした「六角ボルトセット」を先程の穴位置合わせを行った⑫ルーフ金具の楕円穴から「車両の取付けナット」へしっかりと取付けます。〔図-8〕

△注意 この時、㉗角座金の防水ゴムシートの穴が小さくボルトを入れる際に窮屈ですが、ゆっくりとボルトの根元近くまで入れてください。

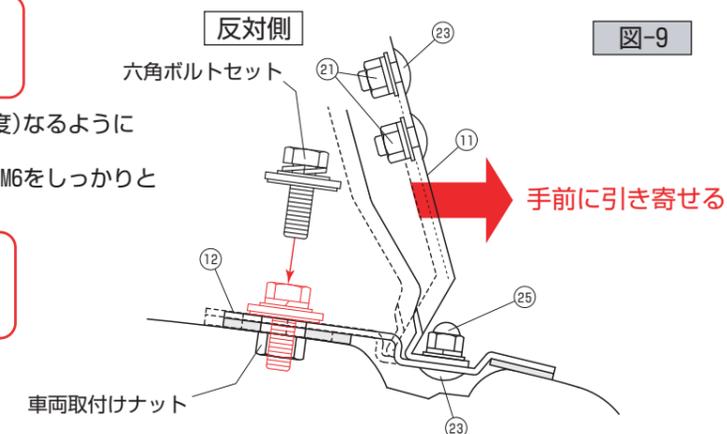


3 反対側も同じ方法の取付けとなりますがこの段階では反対側は⑫ルーフ金具の楕円穴と車両取付けナットは一致していません。⑪インナークランプを手前に引き寄せながら、⑫ルーフ金具の楕円穴を〔図-7〕の指定位置に合わせ「六角ボルトセット」でしっかりと取付けます。〔図-9〕

△注意 この作業は脚ステーに「ハリ」を持たせる為の重要な作業です。「ハリ」を持たせることによりキャリアの強度が増します。

「六角ボルトセット」の取付け後、⑥⑦脚フレームが垂直(90度)なるように角度調整を行い「組立て方法[1]」で仮組付けの状態の②六角ナットM6をしっかりと締付け、その次に㉘袋ナットM6をしっかりと締付けます。〔図-9〕

△注意 ㉘㉙のナットの締め過ぎにより㉑角根ボルトの破損の恐れがある為、締め付け過ぎには十分注意してください。



取付け方法②

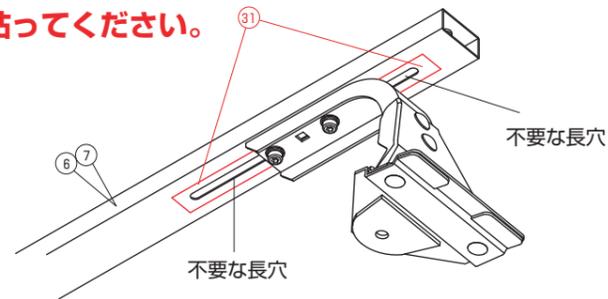
- 4 ⑥⑦フレームパイプ裏の不要な長穴を③塩ビテープを必要な長さにカットしてふさいでください。〔図-10〕

図-10

△注意 この作業を怠ると、笛を吹いたような異音が発生する為必ず③塩ビシートを貼ってください。

重要

③塩ビシートは必ず貼ってください。



- 5 「組立て方法[3][4]」で組立てた「サイドフレーム枠」を長い方を前にして⑥⑦フレームパイプの上に載せます。初めに④パイプ(穴・有)の中央穴を「C脚フレームセット」の⑦フレームパイプの先端穴に合わせパイプの中から⑩板ナットを穴にあてがい⑮六角ボルトセットM6(長)、⑲ナイロンワッシャーにて組付けます。その次に前後の組付けをしますが、この時、「サイドフレーム枠」は中央を基準に前後に数センチ反り上がった状態となります。①②U型サイドフレームの先端を手で下に押さえ付けながら前後の組付けを行ってください。締付け後⑭フレームキャップをはめ込みます。〔図-11〕

△注意 この作業を行う際は必ず2人以上で行ってください。

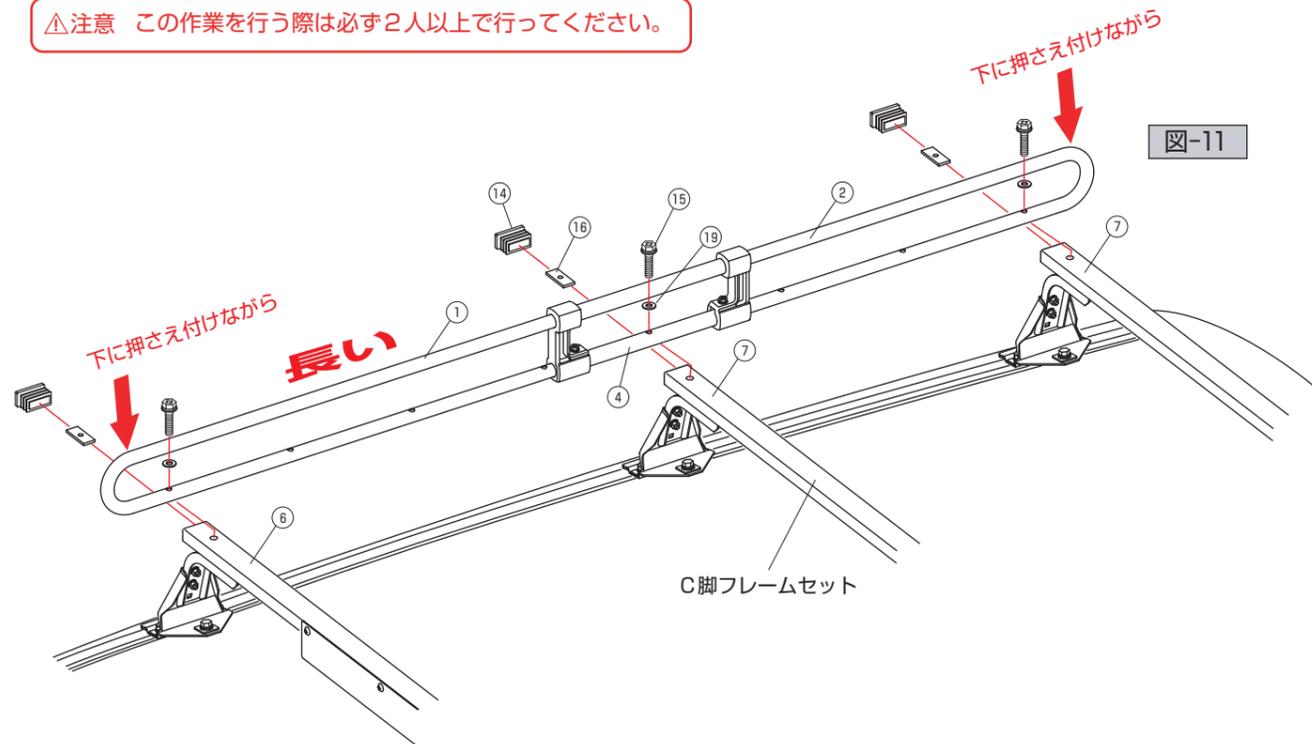
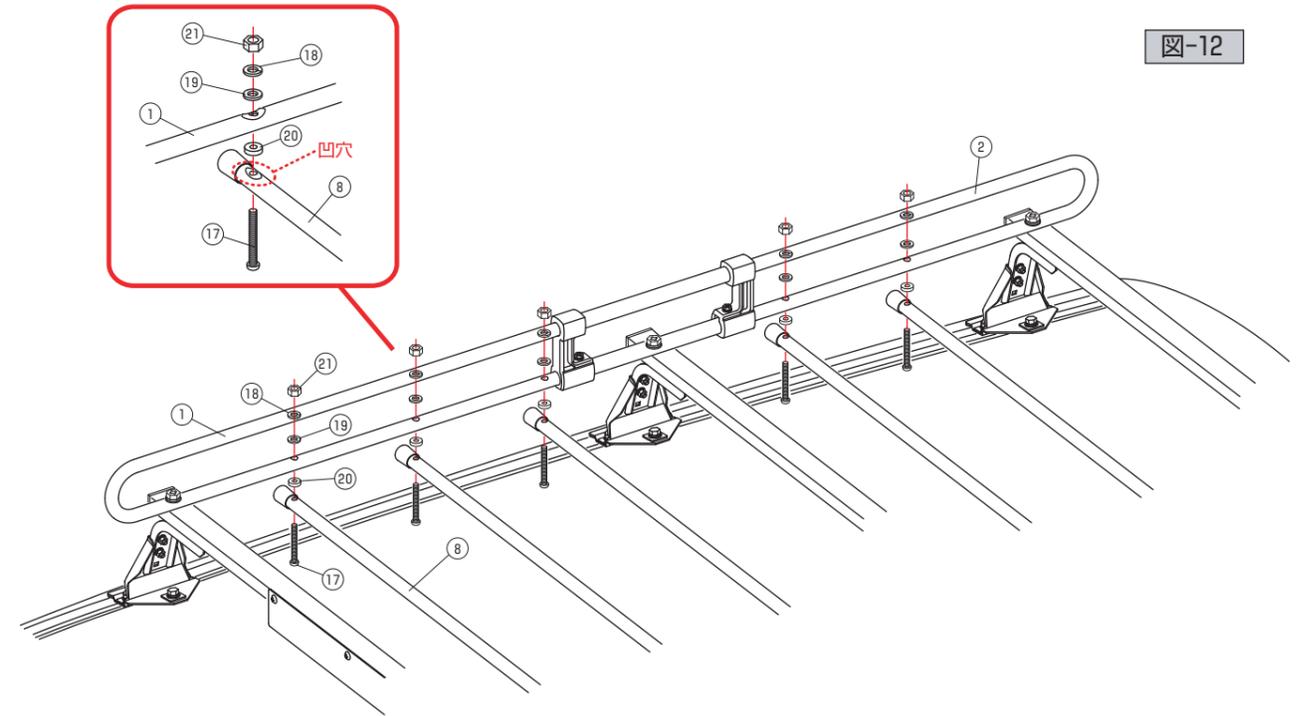


図-11

取付け方法③

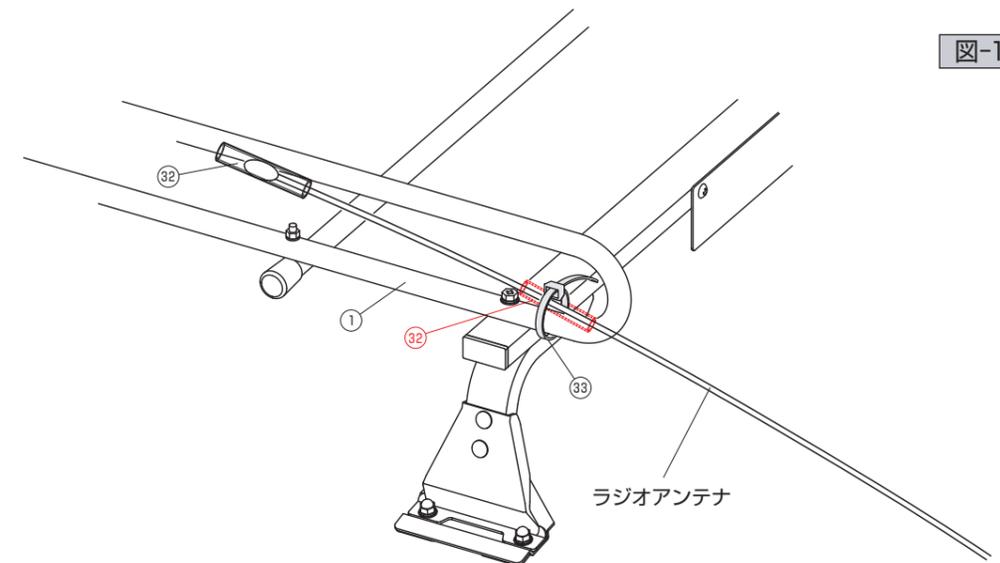
- 6 ⑧キャップ付パイプの凹穴が上になるよう向きに注意して下から⑰丸ネジM6を通し、⑳ゴムパッキンをかまし、①②U型サイドフレームをまたがせて⑲ナイロンワッシャー、⑱バネ座金M6、㉑六角ナットM6にてしっかりと組付けます。〔図-12〕

図-12



- 7 運転席側前方の①U型サイドフレームの下のパイプと車両のラジオアンテナを固定します。ラジオアンテナの先から㉒透明チューブを通し、アンテナと①U型サイドフレームの下のパイプとが接触する所を㉒透明チューブで保護し㉓結束バンドでしっかりと固定します。〔図-13〕

図-13



- 8 最後に全ての締付ボルトがしっかりと締付られているか確認してください。その後、キャリアを前後左右に揺すりガタツキが無いことを確認し、ガタツキがある場合は再度取付けをやり直してください。